

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を終えて（お礼）

10月2日（月）から6日（金）までの5日間、たくさんの事業所の方にご協力いただき、2年生の「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」を実施することができました。

わたしも期間中、各事業所を回り、お世話いただいていることに対するご挨拶とともに生徒の様子を見させていただきました。お忙しい中、電話の対応や事業所の案内等でお手数をおかけしまして、申し訳ありませんでした。おかげさまで、学校とは異なる表情の生徒の姿にたくさん出会うことができました。

慣れない仕事に戸惑っている表情、気合が入った「きりっ」と引き締まった表情、知った人の顔を見て「ほっ」と安心した表情…。何より、楽しいのだろうな、充実しているのだろうなと思える表情が多かったです。

5日間の活動を終えて、部活動に参加しに来た生徒に「どうだった？」と聞くと、間髪入れずに「楽しかったです」との答え。もっと長くてもよさそうでした。

訪問させていただいた中で、事業所の方々のたくさんの努力、工夫、配慮があることを感じました。

生徒たちが飽きないように日によって仕事を変えてくださったり、経理や営業等のいろいろな種類の仕事に触れさせてくださったり、生徒のつぶやきまで捉えて丁寧に対応していただいたりしていたことを知りました。細かく丁寧に指導していただき、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

また、普段とは異なる時間の動き、弁当の準備、記録の記入等、家庭で支えていただいた保護者のみなさまにもお礼を申し上げます。お子さんのどんな表情、姿が見えたのでしょうか。この5日間を大きな経験として、今後の成長へとつなげられるものと信じています。

たくさんの地域や家庭の支えがあって生徒や学校が成長していくことを忘れてはならないと改めて思いました。今後とも、城端中学校の活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

城端中学校 校長 安養 貢